

1. 業務名

陸域の温室効果ガス収支評価に関する研究業務

2. 所属

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 物質循環モデリング・解析研究室

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

東アジアから全球スケールでの、主に陸域における温室効果ガス収支評価に関する研究に従事する。外部資金プロジェクトおよび所内プログラムに参加し、観測データ解析、排出インベントリ分析、各種モデル計算などの手法を用いた研究開発を行う。人為・自然起源の温室効果ガスに関するソース・シンクのプロセス研究および応用研究が含まれる。

5. 必要とされる専門分野及び資格

- (1) 採用時に博士号を有すること。もしくは、採用時までには取得できる見込みか、またはそれに相当する業績を有すること。(国籍不問)
- (2) 地球環境に関心があり、研究内容に関係する分野(環境科学、気象学、生態学、地球化学など)を専門とし、当該分野での研究業績を有すること。
- (3) データ処理またはプログラミングの経験を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

7. 提出書類

- (1) 履歴書(写真添付、[所定の様式](#)を使用) 1部
- (2) これまでの職務・研究等の概要(A4判で1枚程度) 1部
- (3) 研究に対する抱負(A4判で1枚程度) 1部
- (4) 研究業績目録(原著論文、総説、解説、口頭発表別に記載したもの) 1部
- (5) 主要論文(3件程度)の別刷りまたはコピー 各1部

(応募書類の返却不可(選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。ただし、不採用の場合に応募書類の返却を希望する場合は、応募時に返信用封筒を同封して下さい。))

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係(共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等)がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「陸域温室効果ガス収支評価(特別研究員)応募書類」と記載すること。)

9. 応募締切

随時受付、ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

10. 待遇等

(職種) 特別研究員または準特別研究員

(雇用形態) フルタイム

(1日の勤務時間) 7時間45分

(時間外及び休日勤務の有無) 有

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給(日給): 準特別研究員 13,040円より

特別研究員 14,890円より (規程に基づき決定)

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

採用決定後のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より平成31年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成32年3月31日(最長更新限度)まで(採用日より前に国立環境研究所の契約職員として雇用されている実績がある場合は、労働契約法第18条の通算契約期間が5年の範囲内まで)の間に限り、年度単位での更新があり得る。

※労働契約法第18条の通算契約期間については、以下を参照して下さい。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/index.html

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 物質循環モデリング・解析研究室

(氏名) 伊藤 昭彦

(TEL) 029-850-2981

(E-mail) itoh (半角で@nies.go.jpをつけてください。)

14. 公募番号

H30-研-009